

CAMPUS COMMUNICATION

C E L E R Y

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌【セロリ】

2010

4

April

No.

75



【学内歳時記】

入学式 学長訓示

◎ 学位記授与式

◎ 祝！流通科学部10周年

～ですね

(本山先生の口癖)

短期大学部 キャリア開発学科

本山ゼミ

2年生 25人

准教授

本山 和子先生

先生の可愛さにびっくりですね”!! /



Vol. 17

WAGAZEMI...

Welcome to Our Seminar

わがゼミ案内



目指すはコミュニケーションのプロ

ーグループワークを通じ、自分を見つめなおすー

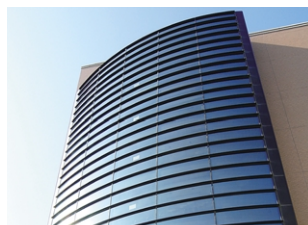
一年次後期から一年半にわたって開催される本山ゼミでは、一年次の後期に秘書校定の試験対策、二年次からはグループワークを通じて、コミュニケーションを円滑にする方法を学びます。

を保つ方法を体得します。「自分か相手のどちらかが強いと、コミュニケーションが上手いかわないことが多い。自分や相手の心を観察し、状況ごとにどのように動くのかを知ることが大切です」と、本山先生。

取材した日は、二年次最初の授業。学生たちは「春休みにしたこと」を発表する人と、それを聞いて、印象を記録する人に分かれたグループワークをしました。「旅行が楽しかった」「インターンシップで勉強になった」など、漠然とした回答に、先生は「何が楽しかったの?」「履歴書にかけるようなことはある?」と、更に質問を投げかけます。先生の質問は、就職活動での面接官が聞きたいポイントでもあるのです。後半の発表は、そのやりとりをヒントにかなり具体的なものに。ゼミ生たちの吸収力の高さを感じさせます。

「就職活動で役に立つ一般常識などの授業」という印象が強い内容ですが、本山ゼミで教えているのは「自分も相手も共に生かす」コミュニケーションの方法。人の意見を聞きながら自分の意見も発表することで、相手や自分のどちらかを否定しすぎたり、肯定しすぎるような状況を避け、お互いが公平な関係

を築けるようになります。先生は「夏までには必ず就職を決めます!」と、力強く語る学生たちを見守る本山先生の優しい眼差しには、彼女たちの成長を確信した力強さがありました。



CONTENTS

01

わがゼミ案内
短期大学部キャリア開発学科
本山和子ゼミ

03

入学式

学長訓示

05

学位記授与式

07

祝！流通科学部10周年 記念インタビュー

09

【卒業生のページ】
卒業生インタビュー
就職課コラム

10

【在学生のページ】
サークル紹介
合同学友自治会

11

平成22年度入試結果 付属幼稚園 園長だより

12

EVENT & NEWS

・学内の行事
・学生表彰
・教員表彰
・教職員の動き

平成22年度 入学式

中村学園の次の50年の伝統を
創造する一員に加わってください。中村学園大学 学長 藤本 淳
中村学園大学短期大学部

春爛漫の今日の良き日に、ご来賓各位をはじめ、新入学者の保護者、ご家族の皆様方多数のご臨席のもと、平成22年度中村学園大学短期大学部、中村学園大学並びに中村学園大学大学院合同入学式を挙げるに当たり、中村学園大学短期大学部559名、中村学園大学740名、中村学園大学大学院修士、並びに博士課程26名、合計1325名の新入学者を本学にお迎えし、その前途を祝福することが出来ますことは、私共教職員にとりましてこの上もない慶びでございます。

新入学者の皆さん。入学おめでとうございませう。保護者、ご家族の皆様方におかれましては、さぞかし万感の思いで今日の良き日をお迎えになられたことと本学教職員を代表いたしまして心からお祝い申し上げます。新入学者の中には、26名の外国人留学生も参列しております。母国を離れ、ご家族とも別れ、言葉や日常生活に慣れるまでは何かと不自由なことが不安なことがあるかと思いますが、どうか一日も早くそれらを克服し、本学での学園生活に慣れて下さい。我々教職員も出来る限りの応援をいたします。

新入学者の皆さんは、将来の目標を定め、本学で学ぶことを選択されました。人が選択するということは「好きになる」ということです。釈迦は、その教えの中で、「人が何かを試みる時、好きになったら、実はもう成功しているのだ」と言っています。「好きこそ物の上手なれ」のことわざ通り、皆さん。どうか、まず、中村学園で学ぶことを好きになっ

てください。そのためには、何故本学で高等教育を受けるのかということをもう一度考えて下さい。それぞれの専門領域の知識と技術を修得し、様々な資格を得し、専門職業人として社会に出ることのみが皆さんの目標でしょうか。本学の教育目標・目的はそれだけではないのです。

中村学園大学短期大学部は、昭和29年の福岡高等栄養学校の創立から数えて56年を経て3万名を超える卒業生を、中村学園大学は、開学45年を経て1万名を超える卒業生を世に送り出し、建学の精神に培われた皆さんの先輩の活躍によって本学は高い社会的評価を受けてきました。皆さん方も今日から中村学園の新たな伝統を創造する一員となるわけですから、学園祖中村ハル先生が掲げられた建学の精神を熟知し、それを表現していかなくてはなりません。

先生は、第一に、「日本人としての自覚を持ち、清節の風を尊び、感恩の情に富み、労作にいそしみ、人格の形成に努める」と教えられました。清節とは、高い志を守っていくこと、感恩とは、人の好意や恩義に感謝すること、労作とは、何事にも辛苦に耐えて物事をなすこととです。先生は、清節、感恩、労作によって人間性や人格を磨いていくことの大切さを説かれました。この教えは、皆さんが将来社会に出て立派な専門職業人へと成長していくためには必要不可欠な条件です。先生は、第二に、「姿・形は心の現れである」と説かれました。皆さ

んもこのキャンパスで学ぶに応しい服装、言葉遣い、挨拶、マナーなどの「中村スタンダード」を守ってください。それが等閑になりますと心に隙が出来、学業も疎かになります。先生は、第三に、「理論と実際の統合を図り、学問と生活の融合を重んじる教育」の必要性を説かれました。単に知識を獲得し、技術を修得するのみでなく、何か問題を解決する時、自分の持っている知識と技術をいかに活用するかという普段からの訓練が大切です。文部科学省の諮問機関である中央教育審議会の近年の答申も、21世紀の知識基盤社会が求める学士・短期大学士の素養として、「何を学んだか」ということよりも、「何が出来たようになったか」の方が重要であると言っています。中村ハル先生は、50年以上前にこの答申の言わんとすることを本学の建学の精神に織り込んでおられたのです。

建学の精神に則った本学の教育目標をお話しましたが、皆さん全員がそれを達成するよう以下の5つのことを申し述べておきます。まず第一に、「学びは基本から」ということです。皆さんがこれから受ける講義・演習・実習の進度は高等学校に比べて速く、教科名の多くは高等学校の教科にはなかった教科です。しかし、その教科を十分理解するための基本的知識は、多くの場合、高等学校で学んできたはずですが、皆さんの中には必要な基礎的知識がないままにその教科の授業に臨む場合もあると思います。本学は入学前教育や補完教育も行っていますが、

大切な事は、皆さん自身で必要に応じて積極的に基礎的知識を獲得することです。本学ではそれに必要なeラーニングを含めた教材なども用意していますので、しどし活用してください。第二に「自学・自習を怠るな」ということです。文部科学省の設置基準では、60分の授業を15回行って1単位と定めていますが、その60分の正規の授業には、60分の事前学習、即ち、予習と60分の事後学習、即ち、復習を必要とすると定められています。授業を担当する教員は、オフィスアワーという皆さんに必要な基礎知識や自学・自習に関するアドバイスをする時間を設けていますので積極的に相談してください。第三に「キャンパス外から多くを学べ」ということです。大学各学部・短期大学部各学科の正規のカリキュラムとして、小学校、病院、老健施設、保健所、幼稚園・保育所における実習や企業訪問、そこのインターシップなど皆さんが社会と接する機会を多く取っています。加えて、正規外カリキュラムとして、学生サポーター制度をはじめとするボランティア活動、他学の学生諸君とも積極的に触れ合うサークル活動のほか地域の方々と交流する地域連携プログラムも豊富に設けられています。このようなキャンパス外での地域社会との交流の機会を積極的に活用して多くのことを学び、自分の意見もはっきり言えるコミュニケーション能力を養ってください。留学生の諸君も地域社会に溶け込んで日本の優れた文化や伝統を学んでください。

第四に「悩みは早く解決せよ」ということです。在学中に、一時的に精神的・肉体的原因から学業が思ったようにはかからないことは誰しもにあります。本学には個人情報保護に十分に留意した指導主任制度、学生相談室、保健室などの学生支援体制が整備され、教職員一同その体制を動かす努力を怠っていません。必要あれば、保護者の方ともよく相談され、本学のこれらの学生支援システムを活用してください。最後に「アルバイトと上手に共生せよ」ということを申し上げておきます。アルバイトはドイツ語の「アルバイト」からきた言葉で、本来は働く、研究する、学問するという意味です。アルバイトを通しての社会性の涵養、就労意欲の高揚、コミュニケーション能力の向上などのメリットがありますし、昨今の経済不況の中、保護者の経済的負担の軽減という意義もあります。しかし、皆さんの主要な役割は学問することです。学習に支障が生じ、進級、卒業判定に影響

を生じてしまった残念な事例をみてきました。ご自分の学習の到達度をよく自己点検して、ご家族のご意見もとり入れてアルバイトの量・質を判断してください。必要とあれば日本学生支援機構の奨学金制度もどしどし活用してください。この5つを留意され、有意義で、楽しい学園生活を送ってください。

本学は、専門領域の知識や技術を修得し、国家資格などの様々な資格の獲得を目指すとともに建学の精神に則って、21世紀の日本を背負う、心豊かで、情操に富み、社会性、倫理性に培われた人材を育成する高等教育機関です。皆さん、多くの先輩、友人との出会いを大切に、心身を鍛え、自分に対して真実を求め、他人に対しても真心を持って接し、学問への情熱を高め、学園祖のご遺訓「努力の上に花が咲く」を心に刻み、中村学園の次の50年の伝統を創造する一員に変わってください。

平成22年4月2日



平成21年度

学位記授与式



3月12日、学位記授与式当日。構内は、袴姿の女子学生やスーツ姿の男子学生でひとときわ華やかでした。みんなが輝くばかりの笑顔で、互いに記念撮影したり、後輩から花をもらったり。旅立ちの日を迎えた卒業生に、大学時代の思い出や抱負を語ってもらいました。

短期大学部 食物栄養学科

4月からは、保育園で栄養士として勤めます。大学で学んだことを最大限活かしていけたと思います。子どもたちに食べ物の重要性など食育に関心を持ってもらえるように、工夫しながら伝える努力をしたいと思います。(浅原さん)

中村は、卒業する時に、ここに来て良かったと思える大学です。授業数や実習、レポートなどが多く大変なことがたくさんありましたが、一つひとつが実際に役立つし、それが自分の身に付いたと思えるからです。社会に出て、たくさん役立てたいと思います。(熊澤さん)



短期大学部 キャリア開発学科

中村での一番の思い出は、何と言っても友だちに出逢えたことです。2年間寮生活だったので、みんなでご飯を食べたり、部屋で夜遅くまでおしゃべりしたり、とても濃い友人関係が築けました。充実の毎日でした。(竹ノ下さん)

海外研修でロンドンに行ったことが、大学生活で一番の思い出です。ホームステイ先の家族はとてもいい人たちで、日本と違う文化に触れることができて楽しかったです。語学学校へ通ったこと、道に迷ってみんなで大泣きしたこと、今となってはいい思い出です。(上野さん)



短期大学部 幼児保育学科

大学生生活の思い出はいろいろあるけれど、特に印象に残っているのが、食育館でサプライズの誕生パーティーをしたこと。友だち13人が集まって、ワイワイと(笑)。デコレーションケーキとプレゼントを渡したら、とても喜んでくれました。(笹尾さん)

毎日の友だちとのおしゃべりがとても楽しかったです。特に印象に残っている授業は、保育関連です。人形を使っておむつを替えたり、もく浴の練習をしたり、この大学ならではの実習で、なかなか他大学では学べないと思います。(石橋さん)





謝恩会

栄養科学部 (グランド・ハイアット・福岡)



人間発達学部 (西鉄ソラリアホテル)



流通科学部 (西鉄グランドホテル)



食物栄養学科 (西鉄グランドホテル)



キャリア開発学科 (ホテルニューオータニ博多)



幼児保育学科 (ホテルニューオータニ博多)



大学 栄養科学部

実験や調理実習がたくさんあって大変でしたが、4年間クラスが変わらず、たくさんの友だちができました。ゼミは茶カテキンの研究で、ラットにお茶を飲ませ解剖したり、血液検査をしたりと興味深い内容でした。
(多久島さん)

卒業後は、薬品会社に就職します。ドラッグストアでの勤務になるので、中村で4年間学んだことを活かして、薬の説明だけでなく、栄養、生活面でのアドバイスなども積極的に行っていきたいです。
(佐藤さん)



大学 人間発達学部

卒業後は、幼稚園の先生になります。子どもたちに負けないくらい元気いっぱい、一緒に遊んでみんなから「大好き!」と言われるような先生になりたいです。今は研修中ですが、実際に子どもたちと接することができるので楽しいし、やりがいがあります。
(佐藤さん)

同じクラスで同じ仲間と4年間ともに学べ、とても良かったです。児童養護施設での実習では、10日間泊まり込みでの実習でした。体力的にもすごくきつかったけれど、現場の大変さを学べ、とてもためになりました。
(石田さん)



大学 流通科学部 & 短期大学部 食物栄養学科

卒業後は、広告営業の仕事に就きます。1年目は、わからないことばかりだと思いますが、会社、そして社会にとけ込む努力をしたいです。結婚を考えているので、早く一人前になれるようがんばります。
(竹本さん)

後輩のみなさんに送るメッセージは、感謝の心を常に持ちつつ、夢に向かってがんばってください。4月からは、念願の消防士になります。厳しい訓練があるかと思いますが、がんばっていきたいと思っています。
(小川さん)



学生、教職員、 社会や企業がともに Win-Win-Win となる 学部の仕事みづくりを

財部忠夫 ● 流通科学部長

2000年4月、「流通を科学」し、地域社会、そして国際社会で活躍する人材の育成を掲げ、流通科学部は誕生しました。

流通やマーケティングに特化したカリキュラムなど、常に充実を図り、魅力ある人気の学部へと進化しています。

10周年を迎えて、「私が語るべきはこれからのこと」と話す流通科学部長の財部忠夫教授。

未来を見つめ、「学生、教職員、社会や企業がともに Win-Win-Win となる仕事みづくり」を目指すという、そのビジョンをうかがいました。



実践型の教育が注目され 2008年に定員を増員

流通科学部は、国際的にも活躍できる流通やマーケティングのスペシャリストの育成を目指し、2000年4月、定員190名でスタートしました。

流通やマーケティングに特化したカリキュラムで、教員には実務経験のある人材をそろえ、机上論に終わらない具体的な指導を行っています。特にマーケティング関係は、他大学の商学部ではここまで深く、広く学べないと自負しています。

特に「流通科学総合講義」は、まさに流通科学部ならではの講義と言えるでしょう。地元有力企業の社長・会長クラスにお話を聴く「企業論特講」や、日本の最大の美質である思いやりを理論的に学ぶ「ホスピタリティ特講」など、現場のトップの経験や知識を吸収できる機会ですから、学生にとっても好評です。

企業実習できるインターンシップに取り組みなど、実践を重視した知識と技術の習得を目指してきました。

商学部ではない「流通科学部」としての特色は高校生にも認知され、毎年受験者は増え続けて、2008年には定員を220名に増員するまでになり、毎年志願者も増え続けています。

学生と教員で共有したい 「流通科学部ウェイ」とは

発展のためには、使命や目標、価値観を共有することが大切です。私はそれを「流通科学部ウェイ」と呼び、学部運営方針としています。

流通科学部の一番の使命は「流通・マーケティング分野で活躍できる準即戦力の職業人の育成」です。目標とする人材像は五つあります。「人として、また学生としてしっかりしたモラルやマナーを身に付けていること」「高校までの基礎学力を再度しっかりと固めること」。英語を含めた「コミュニケーション能力、ドキュメンテーション能力、プレゼンテーション能力」を持つこと。そして「問題発見・問題解決能力」。自ら考え、課題を見つけ、解決していく行動がとれるということです。その上で「流通やマーケティング、経営に関する専門知識・能力」を持つことを挙げています。

現在の目標は、福岡大学商学部や西南学院大学商学部を追い越し、私学として九州で一番の商学系学部になること。5～10年をかけて確実に近付いていくために、「よき人づくり」「絶えざる革新」を共有する価値観として、学生として、社会人として、教師として「よき人」を目指し、個人個人が能力・知識を含めて革新を続けていける土壌づくりに取り組んでいます。

教師は、学生の視点にたち、学問の場としての充実、向上を目指していく。大学の教師として、個人として尊重し合い、同時にチームワークを発揮できる組織へ成長していきたい。組織として相乗効果を高める努力が必要だと考えています。

九州No.1の商学部系目指し ブランドの強化を

その目標に近付くため、平成22年度に特に力点を置きたいのは、「ブランドの強化」です。4年前にマーケティングを強化したカリキュラムに整備し、他大学商学部との差別化を強化しました。今年は細分化したカリキュラムをさらに厳選し、より流通科学部にふさわしい内容に高めていきます。

また、リーダーとなる人材育成の一環として、昨年から海外留学スクラッシュ制度を始めました。英語、

中国語、韓国語に堪能な優秀な学生の育成を目指します。優秀な学生に対し、留学先での授業料を援助、滞在費などの一部を補助するもので、昨年10月からは中国の人民大学に1名を派遣しています。今年はさらに韓国と英語圏の大学へ2名ずつを派遣する計画で、韓国は釜山大学校に留学できることになりました。現在は英語圏の留学先の目途をつけたところです。

就職先の質の向上は常に念頭に置いています。就職困難な経済状況が続いていますが、学生には、社員が生き生きと働いている会社、仕事に生き甲斐を感じられる会社を選んでほしいと思っています。そのサポートもしっかりと行います。

そして、学生と教師のコミュニケーションの強化、研究環境の整備と活性化に努めたいと考えています。

「百考不如一行」の精神で 進み続ける

さて、「百聞不如一見」という諺ことわざがあります。百回聞くより一度でも現場を自分の目で見るのが大切だという意味ですが、実はこれには続きがあります。「百見不如一考」「百考不如一行」。

百回見ても何も考えずにいたなら意味がない、考えるだけでなく実行せよ、ということですね。よく企業が管理手法の一つとして、Plan（計画）↓Do（実行）↓See（評価）↓Check（チェック）↓Action（行動）のサイクルに取り組みますが、「百聞不如一見 百見不如一考 百考不如一行」はまさにこれだ、と思いました。このサイクルを自然にできる学生を育成していきたいと思っています。

現状に満足せずに課題を見出し、建設的な意見を出し、自分で行動に移して確認してこそ、次の段階へ進むことができるのです。互いの個性や主張を尊重しながらも、価値観や目標を共有し、共感し、共に行動し、組織として力を高めていくこと。それが流通科学部としてのブランド強化への確実な一歩だと考えています。

学生も教員も活き活きと輝き、魅力ある人材を社会に送り出す。「学生、教職員、社会や企業がともにWin-Win-Winとなる仕組み」をつくり、さらなる発展を目指します。

Profile●たからべ・ただお

1941年生まれ。64年九州大学経済学部卒業。同年川崎製鉄株式会社に入社。情報システム部門に32年間勤める。大型汎用機を使用したコンピューターの黎明期に試行錯誤を重ね、情報システムづくりを行った。96年下関市立大学経済学部教授。04年中村学園大学流通科学部教授。08年同学部長に就任。

財部学部長のスツと美しい姿勢は、趣味の社交ダンスのたまもの？

◀書は、財部学部長のもう一つの趣味（書道）。ある新聞記事でこの言葉を見つけて感銘を受け、自らしたためました。



●流通科学部の歴史

2000(平成12)年

流通科学部開設(入学定員190名)

2001(平成13)年

学部報「流通科学部研究」創刊号を刊行

2003(平成15)年

「流通科学総合講義」に「ホスピタリティ特講」、「企業論特講」を新設

2004(平成16)年

教育課程の改訂
大学院流通科学研究科修士課程開設(入学定員10名)

百聞不如一見
百見不如一考
百考不如一行

忠峯書



卒業生 インタビュー

子どもの話をじっくり聞く。
大切なことは子どもの口から
引き出すことを心がけています。
教師になって今年で4年目。
毎日が学びの日々。

小学校教諭 小池 紘子さん
中村学園大学 人間発達学部 平成18年度卒業



就職課 コラム

自分自身のコンパスを持っていますか？

就職活動は長く険しい道のりです。晴れたり曇ったり雨だったり、場合によっては暴風雨に遭遇したり、常に目まぐるしく環境は変化していきます。

このような環境の中で自分が決めた道を進んでいくためには、信頼できるコンパスを持つ必要があります。自分自身のコンパスとは、自分が何をしたいのか、そのために何を持っているのかをきちんと自覚することではないかと思います。自己分析とは信頼できる自分を知ることから始まるのではないのでしょうか。

かつて「パリ・ダカールラリー」という国際的なモータースポーツ競技がありました。フランスのパリからセネガルの首都ダカールを目指して約12,000kmを自分自身の責任でルートを決めて、途中、集落や救護施設がほとんどないサハラ砂漠を縦断する世界一過酷なレースと言われました。

就職活動も決められたレールをただ走るのではなく、自分自身のコンパスを信じて進む道を決めることではないかと思います。

小学校6年生の2学期、熊本から福岡への卒業間近の転校にも関わらず、みんなとても仲良くしてくれました。卒業前に私たちのクラスで盛り上がり、衣装や台本や舞台道具など全て手づくりで劇をすることになり、他学年にも見てもらったのですが、みんなで全てをやりきったことに、大変感動したことを今でも鮮明に覚えています。全てを子どもたちに委ねてくれた先生との出会いが、私が小学校の先生を目指すようになったきっかけです。

中村学園大学に入り、教員試験を受ける時には、熱心な先生方に本当に真剣に、親身になってサポートしていただきました。入学時、ピアノを弾けなかった私を



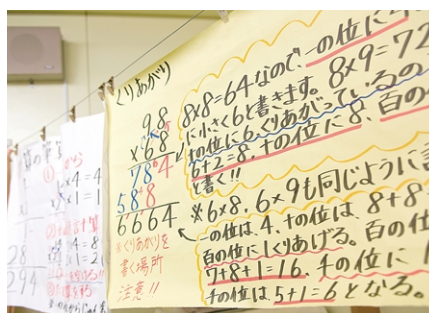
曲がりなりにも子ども達の前で弾けるようになるまで、ビシバシ（！）指導してくださいったことには本当に感謝しています。また、採用試験前の集団討論も徹底的に指導してくださいました。夢叶って、小学校の先生になれたのも、こうして親身になってくださった先生方のおかげです。今考えると、小学校から大学まで、本当に私は先生に恵まれていたように思います。

筆記試験対策は、4年生になってから本格的に始めたのですが、朝9時から夜8時まで友だち5人のグループで、大学に缶詰状態で勉強をしていました。家に帰ってからも1、2時間勉強のくり返し。仲間の力も大きかったです。

念願の教師になり、今年で4年目です。1年目は4年生、2年目は1年生、3年目と今年は3年生の担任をしています。子どもの1年1年の成長はとても大きなことに気付かれました。初めて担任をした4年生は、心の変化が大きく不安定な時期。なかなか子どもとのコミュニケーションの仕方、保護者との付き合い

方がつかめませんでした。翌年は1年生の担任でしたが、子どもたちはまっさらの状態、学校に来て何をやるかもわからない様子。引き出しに教科書を入れて、ロッカーにかばんを置いて、朝の会は何をするのか、事細かに教えていかねばなりませんでした。私自身も3年目になって、やっと少し余裕が出てきたように思います。

見ての通り、子どもたちはパワフルで、時には忍耐も必要です。一方的に話さず、大切なことは子どもの口から引き出せるように心がけています。教師になって喜びを感じるのは、できなかったことができるようになった時の子どもの笑顔を見た瞬間です。一気に疲れが吹っ飛びます。これから教師を目指す後輩のみなさんには、大学時代にいろいろなことに挑戦し、好きなことに打ち込み、自分のモノにしていくって欲しい。そして、その経験をぜひ子どもたちに伝えて欲しい。実感のこもった教えこそが、子どもの心に響く気がしています。





CLUB & CIRCLE

みんなで大学を盛り上げていきたい。
自分たちが楽しむことが第一です。

クラブ・サークルを取りまとめるのが、合同学友自治会の仕事。年間を通して合同学友自治会総会やイベントの開催など積極的に活動しています。会長に就任したばかりの久富玲奈さんにインタビューしました。



合同学友自治会 (執行部)

会長／久富 玲奈(人間発達学部2年生) 部員数／10名

合同学友自治会は、クラブ・サークルのまとめ役です。12月の選挙で、会長に立候補し当選した(任期は1年間)久富玲奈さんをはじめ10名で合同学友自治会総会、秋のイベントなどを取り仕切っています。

久富さんが会長になって、まず初めの仕事が、サークルリーダー研修会。各クラブ・サークルが新しい部長に替わるのでその引き継ぎで、活動報告書の書き方などの指導を行いました。次の仕事は、学位記授与式に向けて、1200名の卒業生への贈り物を考えることです。今年は、シンプルなフォトフレームの中にセピア色の校舎の写真に決定。学位記授与式が終わりホッとするのも束の間。会長である久富さんにとって、最も大きい仕事、入学式で新入生に向けてお祝いの言葉を述べるといって大役が待っています。「1000名を超える人の前に立って話すのは初

めてですが、緊張感もありいい経験になると思います」と久富さん。

4月5日に行われるサークルフェスタでは取りまとめや準備、新入生の教室をまわって、チラシを配ったりPRを行います。そして、5月の自治会総会、6月の献血キャンペーン、観劇イベントのチケット販売、秋にはスポーツ大会の準備に取りかかります。そして、12月の選挙を最後に1年間の任期を終えます。「大学が活発になるように、楽しくやっていきたいです。合同学友自治会のみんなに支えられ何とかやっていきます」と話す久富さんからは、もうすでに会長の責務すら感じられます。

将来、小学校の先生を目指す久富さんにとって、合同学友自治会会長は、きっと貴重な経験になることでしょう。



※競争率は、受験者数／合格者数（小数点第3位以下を四捨五入）

中村学園大学大学院

研究科・専攻	課程	区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率
栄養科学研究科 栄養科学専攻	博士前期	推薦	6	5	5	4	1.25
		一般（1次）		5	4	4	1.00
		一般（2次）		4	4	1	4.00
		外国人留学生		0	0	0	—
	博士後期	前期	3	0	0	0	—
		後期		1	1	1	1.00
人間発達学研究科 人間発達学専攻	修士	推薦	5	4	4	4	1.00
		一般（1次）		0	0	0	—
		一般（2次）		0	0	0	—
		社会人（1次）		1	1	1	1.00
		社会人（2次）		1	1	1	1.00
流通科学研究科 流通科学専攻	修士	推薦	10	8	8	4	2.00
		一般（1次）		3	3	3	1.00
		一般（2次）		0	0	0	—
		社会人（1次）		1	1	1	1.00
		社会人（2次）		0	0	0	—
		外国人留学生		3	3	2	1.50

中村学園大学

学部・学科	専攻	区分		募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率
栄養科学部 栄養科学科	—	推 薦	公 募 制 併 設 校	64	159	159	90	1.77
				20以内	20	20	20	1.00
		一 般	98	498	498	176	2.83	
			大学入試センター試験利用(前期)	15	275	275	44	6.25
		大学入試センター試験利用(後期)	3	16	16	3	5.33	
		外国人留学生	若干名	3	2	0	—	
		帰国子女	若干名	1	1	0	—	
人間発達学部 人間発達学科	幼 児 発達学 専 攻	推 薦	公 募 制 併 設 校	34	102	102	58	1.76
				9 以内	9	9	9	1.00
		一 般	50	271	270	101	2.67	
			大学入試センター試験利用(前期)	5	147	147	31	4.74
		大学入試センター試験利用(後期)	2	43	43	10	4.30	
		外国人留学生	若干名	0	0	0	—	
		帰国子女	若干名	0	0	0	—	
	児 童 発達学 専 攻	推 薦	公 募 制 併 設 校	30	49	49	38	1.29
				5 以内	5	5	5	1.00
		一 般	55	439	436	183	2.38	
			大学入試センター試験利用(前期)	7	228	228	57	4.00
		大学入試センター試験利用(後期)	3	48	48	13	3.69	
		外国人留学生	若干名	1	1	0	—	
帰国子女	若干名	0	0	0	—			
流通科学部 流通科学科	—	推 薦	公 募 制 併 設 校 指 定 校	20	67	67	40	1.68
				45以内	45	45	45	1.00
		一 般	45	70	70	70	1.00	
			90	813	809	313	2.58	
		大学入試センター試験利用(前期)	7	209	209	47	4.45	
		大学入試センター試験利用(後期)	3	37	37	13	2.85	
		外国人留学生	10	32	31	19	1.63	
		帰国子女	若干名	0	0	0	—	

中村学園大学短期大学部

学 科	区分		募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率
食物栄養学科	推 薦	公 募 制	37	106	106	62	1.71
		併 設 校	15以内	15	15	15	1.00
		指 定 校	60	71	71	71	1.00
	一 般		33	226	225	40	5.63
	社会人		5 以内	10	10	4	2.50
キャリア開発学科	外国人留学生		若干名	0	0	0	—
	推 薦	公 募 制	10	45	45	29	1.55
		併 設 校	15以内	15	15	15	1.00
		指 定 校	110	127	127	127	1.00
	一 般		15	72	71	23	3.09
外国人留学生		若干名	1	1	0	—	
幼児保育学科	推 薦	公 募 制	72	136	136	97	1.40
		併 設 校	18以内	12	12	12	1.00
		指 定 校	60	70	70	70	1.00
	一 般		40	185	184	68	2.71
	社会人		若干名	3	2	1	2.00
外国人留学生		若干名	0	0	0	—	

付属幼稚園
園長だより

園長室にて

沓崎幼稚園 園長 久富さよ子

園長になって初めてぶつかった問題は、子どもたちへのお話の仕方でした。日頃大学生に向けて話しているのでとまどいました。特に毎月行われる誕生会のなかで「園長のおはなし」というものがあり4月、5月の最初の2カ月は本当にぎこちないものになってしまいました。

そのうち、ふと言葉にだけ頼るのではなく、自分の大好きなものを使い、それをテーマに会話ができることに気づき、それ以後私は子どもたちに音のプレゼントを用意することにしました。打楽器を1、2種類用意し、音を出しながら子どもたちに語りかけました。ある時はウッドブロックで、ある時はユーモラスな音色のハンド木魚で、可愛い響きの小さな鉄琴で、不思議な響きのものやメリーゴーランドを思わせるようなトーンタングの音色など。

子どもと会話をしつつ毎回伝えるリズムや音に対する子どもたちの反応を見ながら、私はあることを思い出しました。「子どもは教えたようにはしない、みたようにする」と言われていた言葉を…。演奏を聴いた後の子どもたちは、すぐに園長室に来て楽器に触ります。私がやっていたように楽器に触れ、音を出し、さらにいろいろな音を探り、奏法を工夫します。そのうち、園長室は自由な音楽が生まれる空間になります。

子どもは音を出しながらいろいろなことを語ります。ある時は「音って振動だよ」と言った3歳児の言葉にびっくり仰天し、また「今の音楽はね、園長先生を慰めるためよ」と言う年長の女の子に思わず胸を熱くした日もありました。子どもたちに紹介する楽器が増えるにつれ、園のあちこちから子どもたちが作る音楽が聞こえてこない日はありません。今や楽器は私と子どもたちを結ぶ言葉であり、心の表現の手段になりました。

「学生支援推進プログラム」

公開フォーラム

～短期大学部キャリア開発学科～

平成22年3月20日、本学・西1号館において、「学生支援推進プログラム」公開フォーラムが開催されました。平成19年度から新たに発足したキャリア開発学科では、高度化する社会のニーズに対応するため、「組織的取組による短期集中型キャリア形成支援プログラム」を展開してきました。平成21年度には、文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」（学生支援推進プログラム）の採択を経て、確かな職業意識のもとに、より高い能力とマナー、資格を身につけた学生を育成しています。公開フォーラムでは左記の内容にて、講演や報告などが行われました。

プログラム

① 開会の挨拶 学長／藤本 淳

② 記念講演

「キャリア開発学科の学生に学んでほしいこと」

キャスター・華世システム代表／山本 華世 氏(特別非常勤講師)

③ 報告

「キャリア形成支援プログラムの取組概要」

キャリア開発学科 准教授／梶田 鈴子

④ 卒業生によるミニシンポジウム

「社会人1年生がキャリア開発学科で得たもの」

第1期卒業生4～5名

コーディネーター：キャリア開発学科 准教授／手嶋 康則

⑤ 閉会の挨拶 短期大学部長／橋本 俊二郎



西部ガス株式会社より

寄贈を受けました

西部ガス株式会社より、安全機能搭載の最新ガスコンロなどの寄贈を受けました。寄贈されたのは、安全装置付き業務用3口コンロ(37台)と、点火装置付き1口コンロ(65台)です。

平成22年3月9日に、西部ガス株式会社代表取締役副社長の竹野純一様より、中村量一理事長に寄贈の目録が手渡されました。寄贈されたコンロは調理実習室等に設置され、本学の教育・研究活動に有効利用される予定です。



福岡食育コンクール表彰

「2009福岡食育コンクール」(福岡県農業協同組合中央会・福岡県主催)において、本学食育館の取り組みが高く評価され「福岡県農業協同組合中央会長奨励賞」を受賞しました。このコンクールは、地域に根ざした食育活動を促進し、県民的な運動として展開していくことを目的として開催されています。今年で6回目の開催で、今回は過去最多の105団体から応募があり、そのなかから食育への取り組みの優良事例計15団体が受賞しました。

短期大学評価基準適格と認定されました

～短期大学基準協会～



ACCREDITED 2009

中村学園大学
短期大学部は、
平成20(2008)年に全学的
な自己点検・評価
を実施し、その結果を基に、平成21
(2009)年度に財団法人短期大学基準協会の第三者評価に申請しました。

財団法人短期大学基準協会による平成21年度第三者評価の結果、同協会が定める短期大学評価基準を満たしていることから、平成22(2010)年3月18日付で適格と認定されました。評価結果の詳細につきましては、本学のホームページをご覧ください。

平成22年2月

27日に福岡県農協会館で開催された表彰式には、本学から食育館・館長である城田名誉教授と松岡学生課長が出席し、表彰を受けました。



なお、城田教授は、3月16日に熊本市で開催された「食事バランスガイド活用セミナー」(九州農政局主催)で事例発表を行うなど、食育推進のために精力的な活動を展開しています。

楠名誉教授

瑞宝中綬章受章祝賀会

平成21年秋の叙勲において、楠喜久枝名誉教授が瑞宝中綬章を受章され、その祝賀会が平成22年2月20日、福岡市内のホテルにて開催されました。楠教授にゆかりのある方々や学園関係者など約300名が参集し、受章を祝福しました。

瑞宝中綬章は、国家または公共に対し功労があり、公務等に従事し、功績を挙げた人に対して授与される叙勲で、楠教授の長年にわたる教育・研究活動や食育文化の向上に尽力した功績が認められ、今回の受章となりました。



海外研修レポート

〔短期大学部キャリア開発学科〕

～カナダ・バンクーバー～

.....

短期大学部キャリア開発学科1年生22名は、平成22年2月20日から3月7日までの16日間、カナダのバンクーバーで「海外研修」（2単位）に参加しました。午前中は英語の授業です。ゲームやクイズを取り入れた授業や、カナダの文化や歴史を学ぶレッスンまであります。午後はさまざまなアクティビティです。地元小学校で、日本文化を紹介するプロジェクトも行いました。折り紙やカルタ、紙芝居など、日本で準備していたものを、カナダの子どもたちが、とても喜んでくれたのが印象的でした。

また、今回は「バンクーバー冬季オリンピック」の開催期間と重なり、市内は多くの人にあふれ、至る所にカナダの国旗がはためき、オリンピックカラーでした。日本人男子フィギュアス



ケイターと、市内でばったり出会い、記念写真を撮ったというラッキーな学生もいました。

学生たちは、海外でのホームステイに最初は戸惑いながらも、ホストファミリーと英語で何とかコミュニケーションをとろうと努力していました。帰国の日には、ホストファミリーへの感謝の気持ちと寂しさで、涙ぐむ学生もいました。さまざまな経験のできる「海外研修」。一回り成長した学生は、今後の学校生活や就職活動に、その体験を活かしていくことでしょう。

准教授 岩田 京子



アジア太平洋卸売市場大会にて講演

.....



流通科学部
徐 涛 講師

平成21年11月12日、中国・福州市で開催された第2回アジア太平洋卸売市場大会（The 2nd Asia-Pacific Wholesale Markets Conference）において、流通科学部の徐涛講師が、「金融危機下日本食品流通的影響及対策研究」（日本食品流通における金融危機の影響及びその対策）を演題に講演を行いました。

講演後には「福州日報」記者のインタビューを受け、日中卸売市場や農産物流通の今後の発展について専門家としての見解を述べるなど、地元メディアにも取り上げられました。

短期大学部幼児保育学科
第2回ブレカレッジを開催

.....

幼児保育学科では、昨年12月に引き続き、第2回ブレカレッジを平成22年3月20日に音楽館で開催しました。午前の部は試験入学選考合格者を対象とした1回目として、器楽・声楽その他の入学までの課題への取り組み方の指導を行いました。午後の部は推薦入学選考合格者を対象とした2回目として、3ヶ月間の取り組み状況の確認とそれに基づく追加の指導を行いました。特に器楽・声楽においては、取り組みの成果を一人一人確認して個人指導を丁寧に行ったことが特徴です。参加者は午前の部39名、午後の部149名でした。参加者の皆さんは少し緊張した様子でしたが、多くのことを学ぶことができましたようです。

このように、幼児保育学科では高大連携の入学前教育の充実など新たな取り組みを積極的に行って、質の高い幼稚園教諭・保育士養成を実現していきます。



プログラム

① 開会式挨拶

九州大学 総長／有川 節夫
文部科学省 高等教育局大学振興課 大学改革推進室長／今泉 柔剛

② 基調講演

国立教育政策研究所 総括研究官／川島 啓二

③ ポスターセッション (10大学19プログラムが参加)

④ パネルディスカッション

立命館大学 教育学部 教育開発支援課
教育開発推進機構 事務局／青山 佳世
鹿児島大学 教育センター 准教授／杉本 和弘
名古屋大学 高等教育研究センター 准教授／中井 俊樹
山形大学 大学連携推進室 大学コンソーシアムやまがた
事務局長／樋口 浩朗
コーディネーター：九州大学教育改革企画支援室
准教授／田中 岳

⑤ Q-Links の紹介

九州大学教育改革企画支援室 特任助教／小貫 有紀子

⑥ 閉会式



Q-Links

キックオフ・シンポジウム開催

平成22年2月20日、「九州地域大学
教育改革FD・SDネットワーク(Q-
Links)」の発足を記念し、九
州大学(箱崎キャンパス)において、

キックオフ・シンポジウムが開催され
ました(※九州大学・西南学院大学・
福岡大学・福岡歯科大学・福岡女子大
学・中村学園大学による連携事業)。
当日は「学生の成長を促す組織的な
大学教育への進化を目指して」FD・
SDの新たな展開」というテーマの
もと、左記の内容にて開催されました。
また、ポスターセッションも開催さ
れ、10大学19プログラムが参加。本学
からは、文部科学省GP採択事例とし
て、栄養科学部(特色ある大学教育支
援プログラム)、人間発達学部及び短
期大学部キャリア開発学科(学生支援
推進プログラム)の取り組みが紹介さ
れました。

西部地区

五大学連携公開シンポジウム

平成22年3月17日、福岡市の西南学
院大学において、西部地区五大学連携※
公開シンポジウムが開催されました
(※九州大学・西南学院大学・福岡大
学・福岡歯科大学・中村学園大学によ
る連携事業)。

当日は、読売新聞西部本社編集委員
の時枝正信氏による基調講演に引き続
き、各大学の取り組み事例発表、行政・
民間企業・一般市民・大学(教員・留
学生)の各分野からの代表者によるシ
ンポジウムが行われ、これからの大学
と地域の関わり方の在り方について考察
が行われました。

プログラム

第1部 基調講演

「これからの大学と地域連携」

読売新聞西部本社 編集委員／時枝 正信

第2部 各大学から地域貢献に関する取組事例発表

九州大学 知的財産本部 企画グループリーダー／今泉 由紀夫
西南学院大学 副学長(西南コミュニティセンター長)／武井 俊詳
中村学園大学 学事課長／辻原 陽一
福岡大学 地域ネット推進センター長／大和 竹史
福岡歯科大学 医科歯科総合病院長／本川 渉

第3部 シンポジウム

〈司会進行〉読売新聞西部本社 編集委員／時枝 正信
□留 学 生 中村学園大学 流通科学部3年生／朱 顕
□行 政 福岡市経済振興局 産業政策部長／猪上 照明
□民間企業 有限会社あき乃家 代表取締役／櫻野 彰
□一般市民 松山 ちあき
□大 学 中村学園大学 流通科学部 教授／片山 富弘



子どもの育ちをみつめる

『保育・教育専門講座』

～発達支援センター公開講座～

平成22年1月30日、2月6日、2月20日の3日間、発達支援センター主催の公開講座「子どもの育ちをみつめる『保育・教育専門講座』」が開催されました。

今年度は「発達と発達支援の基本を考える」というテーマで、左記の内容にて実施されました。いずれも今日の保育や教育の現場で関心をもたれている諸問題について考察が行われ、実りある講座となりました。



春のオープンキャンパス



平成22年3月20日、春のオープンキャンパスが開催されました。当日は623名の高校生や保護者の方々にご来場いただきました。

オープンキャンパスでは、入試相談や学生生活相談をはじめ、栄養士系、幼児保育・児童教育系、企業系の分野における模擬授業や、在学生との交流、クラブ・サークル



紹介、入試説明会など、見逃せないイベントが盛りだくさん。参加した高校生からは、「充実した時間が過ごせました」「中村の特徴がよくわかる内容でした」といった声が寄せられ、大好評でした。

なお、夏のオープンキャンパスは、8月7日と8月21日に開催される予定です。小論文講座や入試問題の傾向と対策など、さらに充実したイベントを実施します。

第1回
ふくおか教育フォーラム

平成22年3月27日、福岡市の福岡大学において、第1回ふくおか教育フォーラムが開催されました。地下鉄七隈線沿線3大学連絡協議会※の活動の一環として実施され、多くの参加者が会場に集まりました(※福岡大学・福岡歯科大学・中村学園大学による連携事業)。

当日は左記の内容にて文部科学省高等教育局長の徳永保氏による特別講演が行われるなど、充実したフォーラムとなりました。



徳永 保 氏

プログラム

- ◎第1日目 (平成22年1月30日午後1時05分～4時20分)
子育て支援
 ー共に育つ子どもと保護者と保育者・教師ー
 人間発達学部 教授/佐々木 美智子
言葉の発達と絵本 人間発達学部 教授/古相 正美
- ◎第2日目 (平成22年2月6日午後1時05分～4時20分)
子どもの心とからだを育む食事ー生活リズムと食事ー
 短期大学部食物栄養学科 准教授/林 辰美
子どもたちの健やかな育ちを支えるー事故予防の原点ー
 福岡大学医学部看護学科 講師/小柳 康子
- ◎第3日目 (平成22年2月20日午後1時05分～4時20分)
個性的な子どもたちの理解と支援
 ーソーシャルスキル教育の実践を通してー
 短期大学部幼児保育学科 准教授/吉川 昌子
同じことを繰り返して楽しいの？
 ー有能感の追求と知的発達ー
 人間発達学部 講師/野上 俊一

プログラム

- ① 挨拶 福岡大学 学長/衛藤 卓也
- ② 基調講演
 「三大学連携の意義と展望
 ー高等教育の現場からー」
 福岡歯科大学 学長/北村 憲司
- ③ 特別講演
 「大学改革の課題」
 文部科学省 高等教育局長/徳永 保
- ④ 総括 中村学園大学 学長/藤本 淳

エコサークルが学生ボランティア 団体助成に採択

本学のエコサークルが、財団法人学生サポートセンター「学生ボランティア団体」助成に採択され、平成22年2月5日に京都で開催された表彰式に出席しました。

この助成は、自由な発想と行動力によって社会貢献を計画・実行している学生団体を対象に、団体組織の活性化やネットワーク作りなどを経済的に支援し、社会貢献活動を応援することを目的としています。応募できる対象は、過去に2年以上の活動実績がある団体で、学生を主たる構成員とするボランティア団体です。

本学エコサークルは、地域の清掃活動をはじめ、九州最大の野外音楽フェスティバル「Sum Set Live」におけるリユース食器の導入やゴミ分別サポート、プロ球団とのタイアップ企画「ソフタバंकホークス eoday」参加など、幅広い環境保護活動を実践しています。

今回の助成金（10万円）は、エコサークルの今後の活動費として有効利用される予定です。



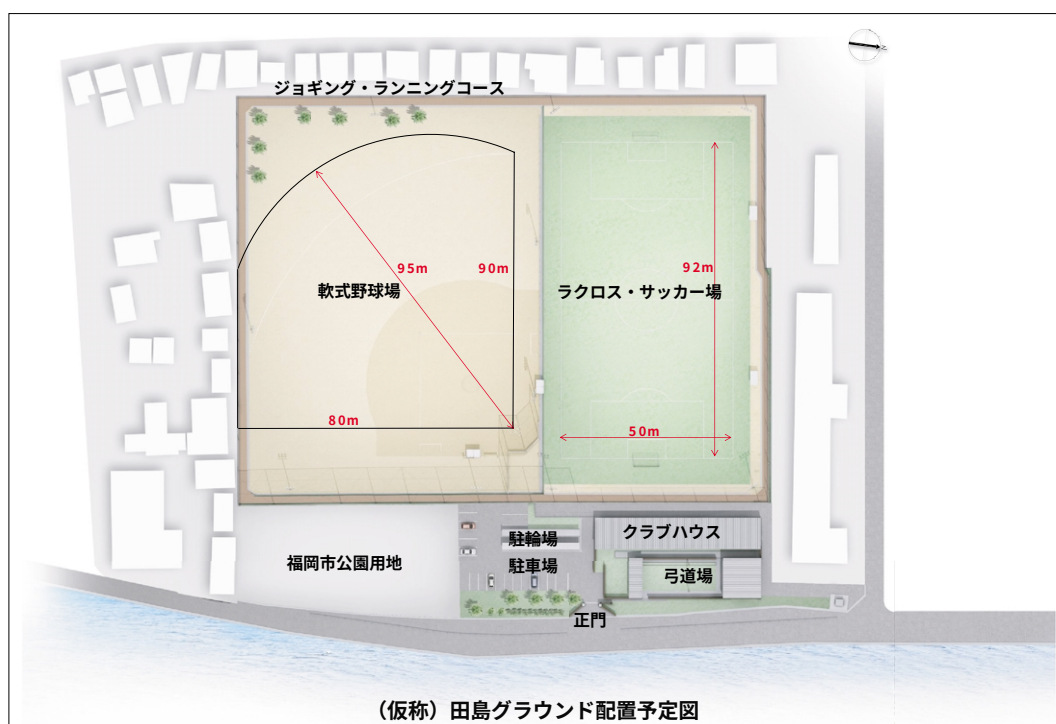
（仮称）田島グラウンド整備計画

計画概要

- ①軟式野球場1面（右翼90m×左翼80m）
- ②ラクロス兼サッカー場1面（92m×50m人工芝）
- ③弓道場1棟（5人行射）
- ④クラブハウス1棟
（管理人室、更衣室（男女）、シャワー室（男女）、ミーティング室×2室、部室×5室他）
- ⑤500mジョギングコース
- ⑥夜間照明設備
- ⑦防球ネット（6m～15m）
- ⑧駐車場（20台）
- ⑨駐輪場（100台）

整備計画スケジュール

建物解体：平成22年1月5日～平成22年3月31日
 整備工事：平成22年4月1日～平成22年9月30日
 供用開始：平成22年10月1日（予定）



学生表彰

平成21年度

総合GPA優秀者表彰

中村ハル育英奨学基金による、平成21年度総合GPA優秀者表彰が左記のとおり決定しました。表彰者には学位記授与式当日、表彰状と純金製のメダルを配した盾が手渡されました。

大学

栄養科学部 栄養科学科 福岡 美幸
人間発達学部 人間発達学科 児童発達学専攻

流通科学部 流通科学科 桃北 寛子
橋本 麻美

短期大学部

食物栄養学科 藤島 晴子
キャリア開発学科 堀 愛裕美
幼児保育学科 千々和志穂

※総合GPAとは：本学は、学生の学業成績にGP（グレイド・ポイント）制を導入しています。学生の成績は、（秀）・優・良・可・不可として評価されますが、この評価を優（特優）4点・優3点・良2点・可1点・不可0点に点数化してGPとし、履修登録科目のGPにそれぞれの科目の単位数を乗じた値の合計を、全履修登録科目の合計単位数で除してGPA（グレイド・ポイント・アベレージ）を算出します。この数値で、1単位当たりどれだけ高い学習効果をあげたかが評価できます。

平成21年度卒業学生 表彰者

各養成課程を優れた成績で卒業する学生を各種団体が表彰しています。平成21年度は左記のとおり決定しました。

●全国栄養士養成施設協会会長表彰

大学 栄養科学部 栄養科学科久我 淳子
短期大学部 食物栄養学科 八木 香里

●全国保育士養成協議会会長表彰

大学 人間発達学部 人間発達学科

幼児発達学専攻

短期大学部 幼児保育学科 深谷 枝里
森永 友美

●日本フードスペシャリスト協会会長表彰

大学 栄養科学部 栄養科学科 武田 友子
短期大学部 食物栄養学科 谷口 美樹

教員の表彰

社団法人全国保育士養成協議会 会長表彰



井上 寛七 教授

平成22年2月、井上寛七教授（大学・人間発達学部）が、社団法人

全国保育士養成協議会会長から表彰を受けました。この表彰は、永年にわた

り保育士養成施設において教育に尽力され、多大な貢献をされた教員に対して贈られるものです。

韓国農村振興庁「農業緑色技術名誉科学者・アドバイザー」指名



甲斐 諭 教授

平成21年12月、甲斐諭教授（大学・流通科学部）が、韓国政府農村振興庁の「農業緑色技術名誉科学者・アドバイザー」に指名されました（任期は平成22年1月1日から平成24年12月31日）。

韓国政府農村振興庁は、韓国の農業技術発展、農業者の教育実施、農村社会の向上などについて普及と研究を行っている政府研究機関です。本部は京畿道水原市にあり、各道（日本の県）に農業技術院が設置されています。全体で約2,000人の職員を擁していますが、大半は技術系・実験系の研究職員です。しかし、韓国国内はもちろ

研究助成・受託研究採択

信託機能による

生涯経済保障システムの研究



小野 浩二 教授

〈研究者〉小野 浩二 教授
（短期大学部・キャリア開発学科）
助成団体／社団法人信託協会
助成金名称／信託研究奨励金
助成金額／600,000円

多数の高齢者が年齢等の条件に基づき保険数理に基づく一定水準の財産を信託し、これを合同運用して生涯の年金、住居及び医療の三大給付を受ける社会経済システムを研究するものです。本研究の社会的意義は、高齢者が自己責任を強いられずに安寧な老後の資金獲得手段が現在の金融制度の中では提供されていないことへの解決策の一つです。目下、仮定しているのは、高齢夫婦が夫婦単位とし、夫婦の少なくとも一人が存命中は、生涯に亘る給付を行う信託であり、高齢者が安寧な余生を確保できると共に、親の死亡時期の早遅にかかわらず、平等で活力ある現役世代の活動機会を促進します。

遺贈による寄付制度のご案内

概要

中村学園では、遺贈（遺言による寄付）という方法で本学園に対して寄付を行いたいとお考えの方に、信託銀行と提携した「遺贈による寄付制度」をご紹介します。

これは、ご自身の遺産を「社会・公益のために役立てたい」とお考えの方の篤志を実現するための遺産寄付支援サービスです。

信託銀行の「遺言信託」業務をご利用いただくことにより、本学園への寄付が実現します。

提携先

中央三井信託銀行

税制

学校法人への遺贈によるご寄付は、相続税が非課税になります。

遺贈による寄付制度のしくみ

1 中村学園へ遺贈によるご寄付をお考えの方

相談・申入れ

2 中村学園：信託銀行（中央三井信託銀行）をご紹介します。

3 信託銀行：遺言書作成に関して財産コンサルタントなど専門スタッフが無料で相談をお受けします。

※遺言書の保管・執行については信託銀行の所定の費用がかかります。

4 寄付希望者：信託銀行の協力を得て遺言書（公正証書）を作成していただきます。

遺言書の中で、中村学園へのご寄付の内容を具体的にご指定いただきます。

※公証役場所定の費用がかかります。

5 遺言書の保管と管理：信託銀行が遺言書の保管と管理を行います。

6 遺言執行：ご逝去の通知を受け次第、信託銀行が遺言の内容を執行します。

7 中村学園へのご寄付 ご遺志にしたがい、 中村学園の教育研究 活動の充実発展のため、 大切に活用させていただきます。

7 相続人への 遺産配分

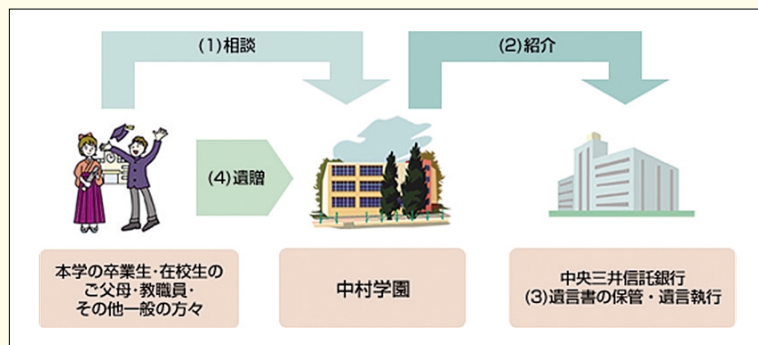
お問い合わせ先

お問い合わせは、以下のどちらかにご連絡ください。

■中村学園大学 経理課
(TEL 092-851-2562)

■中央三井信託銀行福岡支店
(TEL 092-713-1671) ほか全国本支店

寄付の流れ



広報誌セロリの定期購読について

定期購読をご希望の場合は、購読料（2年分）として郵便小為替1,200円分と、郵便番号・住所・氏名・電話番号を書いた紙片を同封の上、学事課宛にお送りください。なお、広報誌の発行は、年4回（4・7・10・1月）となります。※保護者の方には毎号送付しています。

【申込み先】

〒814-0198福岡市城南区別府5-7-1
中村学園大学 学事課「広報誌定期購読申込」係